

2011年 6月

日本脳卒中学会会員各位

一般社団法人日本脳卒中学会  
理事長 小川 彰

ワルファリン使用患者における経腸栄養剤の切り替えについてのご注意

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災の被災により、経腸栄養剤「エンシュア・リキッド」等の供給が停滞しております。

唯一の代替え剤は「ラコール配合経腸用液」・「ツインライン配合経腸用液」しかありませんが、ビタミンK含有量が高いという問題があり、急遽ビタミンK含有量を他の経腸栄養剤と同程度とした製剤が発売される事となりました。

ビタミンK含有量を従前の経腸栄養剤と同程度とした新規製剤「ラコールNF配合経腸用液」・「ツインラインNF配合経腸用液」は6月中旬より順次出荷される予定です。

- 1) 他の経腸栄養剤から、現行の「ラコール配合経腸用液」・「ツインライン配合経腸用液」に切り替える場合
  - 2) 現行の「ラコール配合経腸用液」・「ツインライン配合経腸用液」から「ラコールNF配合経腸用液」・「ツインラインNF配合経腸用液」に切り替える場合
- ビタミンK含有量が異なる事により切り替え時にワルファリンの作用が変化するリスクがあります。

つきましては、ワルファリン使用患者において、経腸栄養剤を切り替える場合、経腸栄養剤のビタミンK含有量をチェックすると共に、切り替え初期には血液凝固能検査等を適宜実施し、十分な血液凝固能管理を行い、ワルファリン投与量の設定に注意いただきますようお願い致します。

会員の皆様におかれましては適切なご対応をいただきますようお願い致します。

敬具

追伸

なお、厚生労働省医薬食品局審査管理課、安全対策課より製造販売元（イーエヌ大塚製薬株式会社）に対して、本件に関する注意喚起を含めた安全対策の指示が出されています。